

あいさつは心のサプリメントです

最近夕方6時過ぎになると、弓削中からすばらしい光景をながめることができます。それは、夕日です。学校横の海岸に立つと、夕日は海をはさんで生名島の向こう側へ沈みます。今の季節はちょうど学校の真向かいに沈むため、生名島と学校の間がまるで光の道でつながったように見えます。それが水面に反射してキラキラ輝くようすは絶品です。

残念ながら日の出、日の入りの方角は日々変わっていくため、季節限定（夏至の2か月前と2か月後）のとおきです。早く学校が再開し、この見事な光景をみなさんにも見てもらいたいと思います。



あいさつは、双方向のコミュニケーションツール

一方通行になっていませんか？

今、家庭にいる時間が長くなっていますね。家族や、外に出たとき出会う近所の方に、「おはようございます」「こんにちは」といったあいさつはできていますか？

日本の「おもてなし」は世界でも高い評価を受けています。しかし、それはお店側、もてなす側の礼儀で、受け取る側、お客の側の礼儀はどうでしょうか。例えばマーケットやコンビニなどのお店に入ると、「いらっしゃいませ」「お待ちせしました」の声で迎えられ、「ありがとうございました」の声で送り出されます。しかし、あいさつや礼儀は一方向のものではありません。あいさつは互いの相手への気づかいや敬意を示すものです。けれども、残念なことにコンビニを利用するお客さんで、「こんにちは」「ありがとう」などのあいさつを返す人はまれです。何も答えず、ただ店員さんの声だけが響いている場面が多いですね。

自動販売機やネット通販が発達した現在の日本では、あまり他人の世話になっているという意識をすることなく生活することができます。そうした便利な生活により、「お互いにお世話になっている」という思いが薄くなるのは悲しいことです。まして、家族や近所の方、地域の方に何らかの形でお世話になりながら、私たちの生活が成り立っているはず

あなたはあいさつできていますか？ あいさつを返せていますか？

あいさつは、相手との人間関係をつくる一番のコミュニケーションツールです。あいさつした方もされた方も、お互いの心が通じ合えたように感じ、自分の心が温まったり、心がさわやかになったりします。まさに心のサプリメントと言えますね。みんなが窮屈な思いをしている今だからこそ、あいさつを交わすことで少しでも心豊かに過ごせたらいいですね。



